



# ADRC Highlights

Vol.96

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

July 1, 2004

## ▶ アジア防災センターがトルコにおける防災行政管理者向けセミナーをプログラム開発・実施

JICA トルコ事務所およびトルコ内務省の要請を受けて、アジア防災センターでは、2003年6月でのトルコ現地調査に基づいて、一週間規模の防災行政官向けセミナーのプログラムを開発し、その実施に協力してきており、その第5、6回目のコースが5月31日～6月11日に開催されました。

この一連のセミナーは、これまでこうした防災行政官研修を受けたことがない副知事や郡長など各地方行政の防災責任者を対象に行われたものです。



1999年に発生したマルマラ地震以降、トルコ政府では自然災害に備えて様々な対策を施していますが、今回のセミナーは、こうした一連の取組みの中で策定・実施されました。

研修はまず、災害抑止/軽減、準備、対応、復旧/復興という防災サイクルにおける全ての局面を捉えたうえで、防災行政におけるハード・ソフト両面の方策、また組織運営について踏み込みました。また、参加者の要望に応じて、実際に地震災害対応の経験を持つトルコ人知事からの講演や、メディアの専門家による講義を盛り込むなど内容に様々な工夫を凝らしました。こうしたトルコ人講師陣は皆、今回のセミナーに先立ち2003年8月にJICA兵庫センターにて、日本の地震防災への取組みについての研修を受けております。

当セミナーは、同国首都アンカラの研修施設にて2003年10月、2004年3月、2004年6月にそれぞれ2回実施され、各回30名が受講しました。アジア防災センターからは所長の西川が講師として参加、東京大学の黒助教授や東京都立大学の中林教授と共に講義を行いました。次回の2コースは今年の秋に実施される予定で、セミナー参加者もこれで合計240名となり、トルコの主要地方行政幹部総数の四分の一にも相当します。

また、セミナー全回終了後は、JICAトルコ事務所とトルコ内務省により、研修教材が参加者に配布される予定です。これにより、セミナー参加者は、それぞれの管轄の行政区域において、同様の研修を行うことが可能となり、一層大きな波及効果が期待されます。

## ▶ ADRCスタッフ紹介 (No.18)

### □ 主任研究員 寺西 章浩 (てらにし あきひろ)

この4月に兵庫県庁から出向して参りました寺西章浩と申します。県では、主に上下水道関係の部に

長く所属し、計画・建設・維持管理・経営の全てのプロセスに関与してまいりました。

1995年の阪神淡路大震災発生当時は企業庁水道課に在籍し、震災対策として、最重要課題の一つであった給水車の手配や水道管の復旧に携わりました。

水道管は、地下に埋設されているためその復旧には時間を要し、被災地域全域において蛇口から水が出る状態にするまでには1ヶ月強かかりましたが、これも全国の自治体から多くの方が応援に駆けつけて下さったおかげであり、被災自治体のみではこの数倍の時間がかかったものと推察されます。



被災地では飲料水だけでなく緊急医療や消火活動にも多量の水を必要とします。この経験と教訓をアジア各国の皆様へ伝え、被害の軽減につながるよう努力したいと思います。

## ▶ 第3回アジア地域防災協議会がフィリピン・マカティ市で開催

2004年2月24、25日の2日間、WHO西太平洋事務所(マニラ)、ADPC(バンコク)の主催によりアジア地域防災協議会が開催され、アジア地域の防災関連の国連機関、地域機関が参加しました。

アジア防災センターからは、所長の西川、主任研究員の吉村が参加しました。当センターによる発表では、関連機関が協力する枠組みをつくること、防災を国の政策や開発計画に組み入れていくことの重要性について触れ、アジアにおける成功事例を紹介しました。

来年の地域協議会がUNDPとWHO主催で行われること、また2005年1月の国連防災世界会議にも各機関が積極的に関与していくことで意見が一致しました。

## ▶ 国連防災賞のお知らせ

国連の国際防災戦略(ISDR)事務局では、2004年国連防災賞の候補者を募集しています。国連防災賞とは、防災の分野で画期的な活動を展開し、大きな成果を成し遂げた専門家や組織を対象にした賞で、日本財団の支援により1986年から続けられています。締め切りは2004年8月15日。英語、フランス語、スペイン語およびロシア語の応募要項と応募用紙はISDRのホームページ(<http://www.unisdr.org>)からダウンロードできます。

ご意見・ご要望等があれば  
右記までご連絡ください。

編集・発行：Asian Disaster Reduction Center(アジア防災センター)

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 ひと未来館5F

E-mail: [editor@adrc.or.jp](mailto:editor@adrc.or.jp) TEL: 078(230)5540 FAX: 078(230)5546

誌代・送料： 無料 / 毎月2回発行(予定)